



約500人が参加した連合宮崎県北地協「地引網&バーベキュー」(下阿蘇)

連日、暑い暑い日が続いていますが、皆様いかがお過ごしでしょうか。いよいよ台風の時期を迎えますが、今年こそ災害のない安心の日々が過ごせるように願いたいものです。また、間もなく北京オリンピックが始まります。延岡から水泳のビニールハウス・ヒーローの松田丈志選手、そして柔道の内柴・泉の両選手が参加いたします。これまでの実績から、当然メダルに手が届きますが、持てる力を余すところなく発揮できる体調で臨めることを願ってやみません。

さて、前回の議会便り以降、5月の臨時議会と6月定例県議会が行われました。臨時議会では副議長が選出され、それに各委員会等の新所属が決まりました。6月定例県議会は、6月13日から19日間にわたって開催されました。今回は私の質問はありませんでしたが、宮崎市のエコクリーンプラザのずさんな工事

問題が発覚し、各議員より厳しい追及がなされました。6月定例会では、議案9件や報告3件、並びに11件の議員初議案の合計23件を可決して閉会いたしました。なお公安委員に延岡市の野中玄雄氏(今山大師住職)が任命されました。

さて、私も議会活動が2年目に入りました。医療福祉・災害・雇用・教育・高速交通網の整備等々、難問が山積しておりますが、微力ながら全力で取り組んで参ります。変わらぬ叱咤激励をよろしく願います。



田口雄二

臨時議会で今年度の委員会等の所属が決まりました

◆文教警察企業常任委員会 委員

学校教育、警察、県が行う電気事業・工業用水事業等について審査します。

◆食の確保・食の安全対策特別委員会 副委員長

食の確保及び食の安心安全に関する調査活動を行います。

◆議会運営委員会 委員

議会の円滑な運営のため、議事日程などの議会の運営方法について協議します。小さい会派ではありますが、存在感を示して参ります。

◆都市計画審議会 委員

都市の将来の姿を決定する都市計画は、住民の生活に大きな影響を与えます。よって行政機関だけで判断するのではなく、条例に基づいて委員が選出され、都市計画案を審議します。

◆民主党県議団 幹事長

会派の幹事長が、通常、議会運営委員会委員になります。

公共工事ニュース

7月9日に国土交通省延岡河川国道事務所より、延岡道路、東九州自動車道および五ヶ瀬川激特事業の現地をご案内していただき、視察して参りました。その進捗状況をご報告させていただきます。

国道10号延岡道路

延岡JCI~北川IC(12.8km)

山間部を主に通るのでなかなか工事現場を目にすることがありませんが、小峰地区、宇和田地区(祝子清流橋近く)、大狭地区(延岡学園奥)、須佐地区等順調に工事が進んでいます。現在の用地取得は約90%近くの状況です。



小峰地区



宇和田地区のアーチカルバート工事

高速道路 河川改修を視察



追分排水機場を視察する江藤代議士と延岡市選出の県議(右)

国土交通省延岡河川国道事務所(東均所長)が管内で実施する河川改修と延岡市選出の県議4人が視察した。国会議員、県議会議員に現場を見てもらい、事業推進に理解と協力をと、同事務所が企画した。

視察は午前と午後に分けて行われ、午後から太田清海、河野哲也、田口雄二、松田勝則の名貴議員が加わり、国道10号延岡道路、東九州自動車道、五ヶ瀬川激特事業対策特別緊急事業の現場を見て回り、それぞれの現場で本剛好・河川技術副所長、田中秀之進・道路技術副所長らから工法や完成年度などの説明を受けた。

四人の県議はこの日開かれた「五ヶ瀬川水系河川改修並びに一般国道10号整備促進期成会」に出席した後、午後から視察に合わせ、東九州自動車道や延岡道路の各現場を巡回し、高速道路建設や河川の改修が着々と進む様子がよく分かった」と感想を語っていた。

東九州自動車道

北川IC~大分県境(16.0km)

6つの橋梁と7つのトンネルがあります。当日は全長2,417mの古江トンネル(熊野江町側)を視察。工事は順調に進んでいますが、佐伯~北川間は約9年後の開通になる見通しです。

なお、県事業として、須美江町にインターチェンジと、須美江インター線を建設いたします。延岡方面からの出口と延岡方面への入口だけのハーフインターとなります。



古江トンネル(熊野江)

隔流堤・水門

洪水時に大瀬川の大量の水が五ヶ瀬川に流入し、水位が上昇し、市街部が危険な状況になります。五ヶ瀬川と大瀬川を分離する工事で、全体約760mのうち約500mが完成しています。隔流堤下流の水門は本年3月に完成しました。通常、水門は開いており、両河川の間を魚が行き来出来るようになっていきます。平成21年度末完成予定です。



排水ポンプ場

- ①川島……1秒間に3トン排水。平成19年11月13日完成。
- ②蛇谷川…1秒間に5トン排水。受注業者の相次ぐ倒産で、平成20年10月末完成予定（県事業）。
- ③追内川…1秒間に12トン排水。設計変更等々により予定を大幅に遅れ、平成22年1月完成予定。

築堤(三輪地区)

堤防の高さや、幅が足りない区箇において、堤防の嵩上げや腹付けを行っています。三輪地区において、19年度末までに1,800mが完成しました。残り200mを今年度中に完成させます。

小沢一郎 来たる!

小沢一郎民主党代表が代表になって初めて宮崎入りしました。当日は小沢代表をご案内して回りました。マスコミにつくられたイメージと違い、一度会って話をすれば、あっという間に小沢ファンがつくられていきます。まさに小沢ワールド。それと健康が心配される報道もありますが、ものすごい酒豪（日本酒）なのには驚きました。



宮崎日日新聞(2008年6月20日)

選挙区割りの見直しについて

●新選挙区割りと定数はいくつに？

県議会の議員定数・選挙区調査特別委員会は、現在の16ある選挙区割りの見直しについて、年内に結論を出すことを確認しました。定数を現在の45から40以下に削減することは、すでに合意しています。7つある1人区の取り扱いや人口の少ない選挙区を、隣接する選挙区と統合する「任意合区」なども、今後審議されてまいります。そして結論を出した後、来年2月定例議会に条例改正案が提案される予定です。



●次は西臼杵も選挙区内に？

延岡選挙区（定数5）は、次回西臼杵区（定数1）と統合され、定数が1減となる可能性があります。日之影・高千穂・五ヶ瀬の3町が仲間入りしたら、九州一広い選挙区になるかもしれません。

日之影町の山林で植林
(4月12日)



東海町川口で
流木撤去ボランティア
(6月22日)



活動フォト

佐賀県伊万里市の「中国木材」を会派で視察
(6月10日)



北方～延岡道路開通式
(4月26日)



延岡 再発見

へー、延岡って本当はあこいところなんだ～!

「もし井伊直弼が延岡のお殿様になっていたら…」

NHKの大河ドラマ「篤姫」が、大変高視聴率です。江戸幕府のダークヒーローで冷徹なイメージの大老井伊直弼(いいなおすけ)は、延岡と実に縁の深い方なんです。井伊直弼の姉にあたる繁子(みつひめ)は、延岡藩の第6代藩主内藤政順(ないとうまさより)の正室、つまり奥様です。

また、井伊直弼の実弟は、延岡藩第7代藩主内藤政義です。先代藩主の内藤政順に後継ぎがいなかったため、彦根藩主の井伊直中の子である直弼とともに養子候補となり、結果的に政義になりました。政義は相次ぐ飢饉の救済、軍政、学制、新田開発に努めました。また藩校学寮を「廣業館」と改称し更に内容を充実させました。もし、直弼が大老にならずに延岡藩主になっていたら、暗殺されることもなく幕末以降の日本の歴史が大きく変わっていたかもしれませんね。



井伊直弼

県政
相談

ご意見・ご要望をお気軽にお聞かせ下さい。

田口雄二 ☎0982-26-1945 携帯 090-5021-7729
e-mail: gucci-yu@ma.wainet.ne.jp